

第 67 回日本卵子学会学術集会  
予定プログラム

※今後変更する可能性がありますので、ご了承ください。

2026 年 2 月現在

DAY 1 【2026 年 6 月 6 日（土）】

10:10-11:10

シンポジウム 1

CAPA-IVM の基礎と臨床【産婦人科領域講習申請予定】【Lavima Fertility Inc 協賛】

座長：高井 泰（埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科）

演者：「Scientific background of CAPA-IVM」

Johan Smitz (Vrije Universiteit Brussel)      ほか

11:20-12:20

特別講演

座長：高井 泰（埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科）

演者：「人類は過酷な宇宙で繁栄できるだろうか？ ～無重力、宇宙放射線、そして近交退化の問題について～」

若山 照彦（山梨大学 発生工学研究センター）

13:40-15:10

シンポジウム 2

再生医療と卵子・卵巣【産婦人科領域講習申請予定】

座長：河村 和弘（順天堂大学大学院 医学研究科 産婦人科学）

浜谷 敏生（藤田医科大学 臨床再生医学講座（生殖医学））

演者：「生殖補助医療における胚質改善のための再生医療的アプローチ」

Sanath Udayanga Kankanam Gamage (HORAC グランフロント大阪クリニック)

「Application of PRP in Improving Ovarian Reserve and Ovarian Tissue Transplantation」

Jung Ryeol Lee (Seoul National University College of Medicine)

「PFC-FD による卵巣機能改善への応用」

河村 和弘（順天堂大学大学院 医学研究科 産婦人科学）

15:20-16:20

シンポジウム 3

亜鉛と卵子をめぐる最新トピック【産婦人科領域講習申請予定】

座長：片桐由起子（東邦大学 医学部 産科婦人科学講座）

岩田 尚孝（東京農業大学 農学部）

演者：「ガラス器具から漏出する亜鉛の胚毒性と対策」

八尾 竜馬（扶桑薬品工業株式会社 研究開発センター）

「卵子における亜鉛イオンの恒常性と胚発生への影響：亜鉛は正の因子か、負の因子か」

伊藤 潤哉（麻布大学 獣医学部）

16:30-17:30

エキスパート・ラウンドテーブル

胚培養士の疑問に答えるー配偶子・胚の操作を伴うオプション医療（IMSI、PICSI、PGT、AH、SEET、ZyMot、IVM、タイムラプスなど）のコツや Quality Control

座長・演者：

小林 達也（藤田医科大学 医療科学部/東京先端医療研究センター）

泊 博幸（医療法人アイブイエフ詠田クリニック 培養部）

井上 岳人（岡山大学学術研究院 異分野融合教育研究領域 生殖補助医療技術教育研究センター）

16:50-17:30

Breakthrough Reportー POI 最新知見 ー

座長：河野 康志（大分大学 医学部 おおいた地域医療支援システム構築事業講座）

演者：「内服薬「フィネレノン」による早発卵巣不全（早発閉経）患者の新たな不妊治療法（仮題）」

河村 和弘（順天堂大学大学院 医学研究科 産婦人科学）

\*本セッションは、オンデマンド配信の対象ではありません。

## DAY 2【2026年6月7日（日）】

9:40-10:40

シンポジウム 4

胚培養士資格制度の現状と課題

座長：高橋 俊文（福島医科大学）

家田 祥子（みなとみらい夢クリニック）

演者：「胚培養士資格制度に関する日本産科婦人科学会の取り組み」

高井 泰（埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科）

「胚培養士教育カリキュラム標準化への取組」

舟橋 弘晃（岡山大学 生殖補助医療技術教育研究センター）

「公認心理師法成立までの歩み」

津川 律子（日本大学文理学部心理学科／公益社団法人日本公認心理師協会）

10:50-11:20

学会賞受賞講演

座長：村上 節（滋賀医科大学）

演者：「私の卵子愛」

寺田 幸弘（秋田大学大学院 医学系研究科 産婦人科学講座）

13:50-15:20

シンポジウム 5

厚労科研研究共催セッション「凍結検体の保管体制の手引き」を議論する【産婦人科領域講習申請予定】

座長：鈴木 直（聖マリアンナ医科大学 産婦人科学）

泊 博幸（医療法人アイブイエフ詠田クリニック 培養部）

演者：「凍結検体の保管・管理に関する注意点・推奨事項」

菊地 裕幸（仙台 ART クリニック）

「凍結保存タンクの管理に関する注意点・推奨事項」

水野 里志（IVF 大阪クリニック 生殖技術部門）

「凍結保存の更新、同意再確認手順に関する注意点・推奨事項」

沖村 匡史（加藤レディースクリニック）

「凍結検体の輸送に関する注意点・推奨事項」

武内 大輝（三重大学附属病院 産科婦人科）

「災害・インシデントに対する ART ラボの注意点・推奨事項」

沖津 摂（医療法人社団楠原ウィメンズクリニック 培養室）

15:30-16:30

シンポジウム 6

胚培養士セッション『私は〇〇のため研究（学術活動）を始めました!』

座長：河村 和弘（順天堂大学大学院 医学研究科 産婦人科学）

小林 達也（藤田医科大学東京 先端医療研究センター リプロダクションセンター）

演者：（仮）「培養士・社会人大学院生として」

斎藤 朱里（ローズレディースクリニック 培養室）

「「面白い」を原動力に：臨床しながら研究する、悩みながら続ける「習慣化」の実際」

小野 有紀（秋田大学大学院 医学系研究科 産婦人科学講座）